

令和7年 第5回
紀の川市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和7年5月22日(木)午前9時25分～
- 2 会 場 紀の川市役所 4階 402 中会議室
- 3 出席者 鍋田泰延・長谷弘司・上中史子・小川真司・岡井良樹
- 4 欠席者
- 5 出席職員 教育部長 長田和美・教育審議監 岡本紹子・教育推進監 杉本太・次長兼教育総務課長兼学校再編推進室長 柑本浩至・教育総務課副課長 谷福靖司・生涯学習課長 小西晴久・次長兼生涯スポーツ課長 山中邦弘・統括指導主事 松尾千鶴・主任指導主事 中嶋美沙・主任指導主事 木下豪人・教育総務課副主査 田中奈々
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項

◎開会の宣告

○教育長

皆さん、おはようございます。

新緑のきれいな季節になってまいりましたとともに気温が大変高くなってまいりました。

ただ今から令和7年第5回紀の川市教育委員会定例会を開会させていただきます。それでは、日程に従い進めさせていただきます。

◎会議録署名委員の指名

○教育長

まず、日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員には長谷委員、上中委員を指名します。よろしく申し上げます。

◎会期の決定

○教育長

では、日程第 2、会期の決定を行います。
会期は本日 1 日間としたいと思いますが、これに異議ございませんか。
(異議なしの声)

○教育長

ご異議がないようですので、会期については本日 1 日間と決定しました。

◎諸般の報告

○教育長

日程第 3、諸般の報告につきましては私のほうから報告させていただきます。
お手元にありますように、5 月 30 日、市町村の教育委員の会議がございます。1 時からアバロームで開催予定ですので出席のほうよろしくお願ひします。
以上、私からの諸般の報告でございましたが、これについてご質問・ご意見等はございませんか。

(発言する者なし)

○教育長

特にないようですので、諸般の報告について終わります。よろしくお願ひします。

◎議案第 30 号について

○教育長

続いて、日程第 4、議案上程。
まず、議案第 30 号、令和 7 年度一般会計補正予算（教育部）についての説明を求めます。

○教育総務課副課長

○生涯学習課長

【令和7年度一般会計補正予算（教育部）について説明】

○教育長

ただ今説明がありましたが、これにつきまして何かご意見・ご質問等はありませんか。

○A 委員

貴志川生涯学習センターの発電機の件ですが、当該の場所が指定避難所でありますので、経産省の自衛的燃料備蓄補助金の対象になり得る案件かと思いますが、この点考慮されていますか。

○生涯学習課長

財源につきましては財政課と協議しまして、地方債緊急防災減災事業債充当率 100%で、地方交付税措置率 70%のほうを選択して債務を起こすという判断をさせていただきます。以上です。

○教育長

他にご意見・ご質問等はありませんか。

（発言する者なし）

○教育長

特にないようですので、議案第 30 号について承認することに異議ございませんか。

（異議なしの声）

○教育長

異議なしと認めます。

それでは、議案第 30 号、令和 7 年度一般会計補正予算（教育部）については承認されました。

◎令和7年度「ふるさと教育推進事業」指定校の決定について

○教育長

続きまして、日程第 5、報告事項に移ります。

令和 7 年度ふるさと教育推進事業指定校の決定について説明を求めます。

○教育審議監

【令和7年度ふるさと教育推進事業指定校の決定について説明】

○教育長

ただ今教育審議監から説明がありましたので、これにつきましてご意見・ご質問はございませんか。

○B 委員

ふるさと教育の推進事業が3校ということで、大変いい取り組みだと思いますが、この紙面から子供たちの主体的で探究的な姿が見えてこない学校もあると思います。

例えば、荒川中学校は筋が1本通って、地域と関わっていくという道筋が立っていると思いますが、従来の活動をやるだけで子供たちの主体性は本当に育つのか、探究心は育つのかというふうに少し心配する部分もあります。今後150周年であったり地域住民との対話であったりという色々な活動の中で、子供たちが講師の先生のお話を聞いて感想文を書くだけの総合では、私は駄目ではないかと感じていますので、市教委のほうでご指導していただけたらありがたいというふうに思います。

○教育長

他にご意見・ご質問ございませんか。

○A 委員

1点簡単な質問からまずさせてください。

応募校はこの3校以外にもあったのでしょうか。

○教育審議監

粉河中学校も希望したいということだったのですが、瞳きらめく学校推進事業も受けるので、なしということになりました。

以上です。

○A 委員

少しB委員からも内容についてのご指摘がありましたので、私も少し厳しい言い方になりますが指摘させていただければと思います。

この計画書を見る際に、企画書でもそうなのですが、目標というものを一番に見ます。目標の中でも2点見ており、1点はその内容、もう1点は共有度合いというところです。

まずは、事業計画書の中から見えてくるのはその内容ですが、内容が適切であるかどうかを見る1つの視点として、「SMART」というものがあります。それぞれの頭文字取ってなんですけれども、説明する必要があるかもしれませんが、多分皆さんだいたいご存知だと思う

ので割愛します。要は明確になってないと具合が悪いということです。

この中身を見ますと、丸栖小学校と荒川中学校は目標がたくさん羅列されていて、かつ、抽象的で、具体的に実際何をするのかというところが不明瞭です。ですので、目標が不明瞭ということは恐らく取り組み自体もまだ整理されていない状態だと思うので、書き直しとは言いませんが、少し整理を通じて改めてどこに注力して、何をするのかをはっきりさせてから取り組んでいただくほうが良いと思います。

特に、荒川中学校の「本当の意味での生きる力、考える力を身につける」とは何だろうかかと引っかけました。単語の時点で分からないものは子供には絶対通じないし、メンバーの中でもズレが出てくると思います。その辺が先程申し上げた共有というところでも齟齬が出てきますので、改めて本当に何をしたいのか。それに対して何をするのかというところを整理いただきたいです。

それと、フォーマット自体は悪いと思いませんが、課題解決に向けての方策、その前段に課題の把握というものがあります。A という状態から B というより良い状態に持っていくと。その上で何か課題があって、それをどういうアプローチでクリアしていくのかという話だと思いますが、この課題は全く別の学校の課題などになっていると思います。その辺りも含めて、一度ストーリーがきれいに通るように整理されるほうが良いと思います。

教育審議監が先程もおっしゃっておったように、ふるさとに誇りと愛着を持ち将来紀の川市の発展に貢献できる人材の育成、これが事業趣旨です。これが目的のはずが、手段に変わってしまっているところが多分にありますので、その辺りの整理も含めてお願いできたらと思います。

貴志川中学校につきましては、この紙面からだけでは汲み取れないところがあるのですが、目標の共有に懸念を感じています。やろうとしていることは理解もできますし良いことですが、頭だけが走って後ろがついていけないという現象を起こしかねないと思います。さらに肉づけしていくのであれば、逆にこれは削るというものも明確に示してから取り組んでいただかないと、詰め込んでやるが増えるとなると、ストレスが大きくなってモチベーションが下がってしまいますから、これはやるけどこれは減らすというのも併せてご提示いただければ皆さんついていきやすいと思いますので、その辺りの確認等もお願いできましたらありがたいです。

以上です。

○教育審議監

A 委員のおっしゃる通りだと思います。本当にこの紙面からでは抽象的で、子供の姿が実際に見えてこないというのは私たちも思っているところです。これをどうしていったらいいかというのは今後私たちも考えていかなければならないし、研究報告会もなくして活動の様子が年度末の報告だけでしかわからなくて、結局荒中フェスなどの行事を実施

したなど、目立った行事しかわからないところがあります。本当のふるさと教育になっているかというのは、正直疑問なところもあります。

どんなふうに指導に入ればいいのかというところも、また今後指導班で考えていきたいと思います。ありがとうございます。

○教育長

他にご意見・ご質問ございませんか。

B 委員。

○B 委員

ふるさと教育は総合的な学習の時間とか特別活動の時間を活用しているので、最終的な目標はやはり総合、特別活動の目標を達成しているかが一番重要だと思うので、行事をしたらいいという感覚ではなくて、もう 1 つ大きな目標を達成すべく活動していかなければいけないと思うので、ご指導していただけたらありがたいなと思います。

○教育審議監

また、年度末になったら来年度の指定校を決める時に要綱を出していきますので、その時にはもう少しはっきり総合的な時間の目標であるとか、特別活動の目標とも合わせて、また教育計画にも記載するように指導していきたいと思います。ありがとうございます。

○教育長

他にご意見・ご質問はございませんか。

(発言する者なし)

○教育長

特にご意見がないようですので、報告事項につきましては以上となります。

◎「紀の川市少年メッセージ 2025」について

○教育長

それでは続きまして、日程第 6、その他。

「紀の川市少年メッセージ 2025」について説明を求めます。

○生涯学習課長

【「紀の川市少年メッセージ 2025」について説明】

○教育長

ただ今説明がありましたが、ご意見・ご質問はございませんか。

(発言する者なし)

○教育長

特にないようですので、以上で本日の日程は全て終わりましたが、それ以外に何かございませんか。

事務局お願いします。

○事務局

それでは、事務局から次回の教育委員会の日程を連絡させていただきます。

次回の教育委員会定例会の日程は6月26日木曜日、午前9時30分から、こちらの402会議室において開催させていただきますのでよろしくお願いします。

事務局からは以上です。

○教育長

他に何かございませんか。

(発言する者なし)

◎閉会の宣告

○教育長

ないようですので、それではこれで第5回教育委員会定例会の議事は終了いたしましたので、これで定例会を終わります。

どうもありがとうございました。

閉会 9時52分